

川西市立総合医療センター 研究実施のお知らせ

当院で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	Stump syndrome の診断と治療の検討
研究責任者氏名	川西市立総合医療センター脳神経外科 横田正幸
研究機関長名	川西市立総合医療センター院長 大道正英
研究期間	2025年4月24日 ～ 2026年5月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 後方循環脳梗塞
	受診日：西暦2020年10月1日～ 2024年10月31日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	まれな脳梗塞の原因となる病態の Stump syndrome を見落としなく診断し適切な治療に導く
研究の方法	上記の期間内に発症した当院における後方循環脳梗塞患者のカルテから症状・MRIなどの画像所見を調べ Stump syndrome を呈した方を検出する。この症例のMRI、脳血管撮影、血管エコー所見を詳細に検討し確定診断に必要な所見を調べる。治療経過も検討し再発がないかをフォローし最適な治療法を検討する。
外部への試料・情報の提供	外部への試料・情報の提供はありません。
研究組織	川西市立総合医療センター脳神経外科

個人情報の 取扱い	本研究に係わるすべての研究者は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。研究の結果を公表する際は、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないようにします。
本研究に関する 連絡先	診療科名：川西市立総合医療センター脳神経外科 担当者氏名：横田正幸、仁紙泰志 0570-01-8199